

回生ニュース

K a i s e i N e w s

社会医療法人 峰和会

91号

2016.11月発行

発行/社会医療法人 峰和会
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaisei-hp.com
編集協力/TCKnagoya

- 1 医療の現場から
「臨床検査課」
- 2 あなたの街のお医者さん
「鈴鹿腎クリニック」
- 3 鈴鹿回生病院診療担当医師一覧表
交通案内(三重交通バス・シャトルバス時刻表)
- 4 鈴鹿回生病院附属クリニック診療担当医師一覧表
- 5 健康コーナー「医食動源」
・ロコモシリーズ ～転倒予防 Part3～
・ほうれん草のヘルシーキッシュ
- 6 回生.com
「ドクターズリスト」脳神経外科 三浦 洋一
- 7 Information

ほっとsmile 他

2016

Suzukakaiseihospital Christmas Concert

今年も、恒例のクリスマスコンサートを開催します。
ゲストコンサートや職員によるハンドベル演奏、院内サークル
「響」による三味線演奏など、内容は盛りだくさん。皆さんの
ご参加、お待ちしております！

12月17日(土曜日) 午後2時～

病院1F エントランスホールにて

臨床検査課

課長紹介

Introduction

理念
患者さん中心の医療に役立つ
迅速かつ正確な検査データの提供

当院検査課は、臨床検査技師21名で構成されており、常に検査データの精度向上を目指しています。その成果により日本臨床細胞学会施設、臨床検査精度保証施設、日本輸血学会I&Aなどの施設認定となっています。また1年を通して24時間体制で緊急検査に迅速対応しています。

臨床検査技師を目指す理由

私が10歳の時、父が「がん」を患い他界しました。それもあって、医療系には興味がありました。もし自分が、いちはやく病気の根源をみつけることが出来た

ら、自分のように早くに家族を亡くする人が減るかもしれない。そんなことを考えるようになり、この道に進もうと思い始めました。また、臨床検査の分野の中には、数字ではなく、細胞や色調を人が目でみて判断する形態学という分野があるんですね。こちらが性に合っていたと思います。現在では、日本細胞検査士および国際細胞検査士の資格を有し、がんを見つけ出す病理検査、細胞診検査に従事し、早期診断に寄与しております。早いもので検査技師となってから、30年あまりが経過しました。



課長 岡本 智裕

検査」の大きく2つに分けられます。

「検体検査」では、患者さんの体液や血液、また臓器などその物質をさまざまな方向で検査していくことで、患者さんの今の状態であったり、その治療によってどのように変わっていくかなど、それを一番初めに目にするのは検査技師です。正確なデータを迅速

に臨床の場に提供することで、患者さんにとって少しでもプラスになるよう、次の治療へのステップが早く進むよう提供していくのが臨床検査課の役割だと思っています。

「生理機能検査」では、患者さんに寄り添い、データ、波形、画像などを抽出することで、最終的には患者さんの利益に繋がるよう、日々努めております。

認定・資格取得一覧

国際細胞検査士
日本細胞検査士
二級臨床病理技術士
細菌学
生化学
血液学
循環生理学
血清学
病理学
超音波検査士
輸血認定技師
血液認定技師
緊急臨床検査技師

健康チェック！ ちょこっと検査

年間100名ほどの方に受診いただいております。定期的に受診される方ですと、過去5回分ほどの検査報告がでますので、前回と比較することができ、数値がよくなると患者さん自身もモチベーションがあがるようです。また、ドクターもそのデータを見てコメントをくださるので、ご好評いただいております。是非ご自身の健康管理にご活用ください。

臨床検査課の役割

臨床検査課の役割は、患者さんから採取した血液や尿、便、細胞などを調べる「検体検査」と、心電図や脳波など患者さんを直接調べる「生理機能



連携医療機関紹介

鈴鹿腎クリニック



▲ 理事長の河出恭雅先生

透析専門クリニックです

理事長の河出恭雅先生は、愛知医科大学をご卒業後、平成7年愛知医科大学第一内科入局、久美愛厚生病院、名古屋共立病院、半田共立クリニックなどの医療機関で腎臓内科医として研鑽をつまれ、平成19年3月、この地に開業しました。



理事長の河出恭雅医師より

父の河出芳助が院長だった河出内科は昭和49年4月から鈴鹿で人工透析を行っておりました。今から10年ほど前、常に満床だった河出内科は、高齢である父が一人で診療するのが厳しくなりつつありました。しかし、透析患者さんはずっと診なくてはなりません。父についてきてくれた患者さんをちゃんと最後まで診てあげたいという思いから、本籍であるこの地に『鈴鹿腎クリニック』として増床し開業する運びとなりました。（平成22年8月には四日市腎クリニックも開院）今は現役ではありませんが、会長として透析の現場が気になるようで、毎日のようにクリニックに訪れ、河出内科に通われていた患者さんとの会話を楽しんでいます。その父の背中を見て、腎臓内科医を目指し現在に至るわけですが、透析を受けている方は、一

般の方に比べて、全身の動脈硬化や免疫力の低下などさまざまな合併症のリスクを数多く持っています。即ち透析医はオールラウンダーじゃなければなりません。久美愛厚生病院に赴任した当時は、専門に特化することよりも、何でも診られるジェネラリストが求められました。一方、名古屋共立病院ではスペシャリストが求められ、大変でしたがそれぞれの経験が自身の財産となったと思っています。

院長の岩島重二郎医師より

平成21年より常勤となり、院長として内科一般の診療を中心に行っています。腎クリニックですので、透析はもちろんですが、専門分野に限らず内科疾患



▲ 院長岩島重二郎先生

一般を幅広く診させていただき、腎臓病の初期から最後までみられるクリニックを目指しています。透析患者さんは、腎臓病以外の病気も併発することが殆どですので、早期診断早期治療に努めております。透析医療は日進月歩です。地域医療に貢献し、質の高い透析医療を提供すること。そして一般のクリニックと大病院では役割が大きく異なります。大病院での経験を生かして日々の診療を行い、腎臓の生検等は鈴鹿回生病院さんなどの高次医療機関と連携し、安心できる医療の提供を心がけています。

副院長の伊藤英明子医師より

一般皮膚科を中心に診療を行っています。透析患者さんから依頼があれば、ベッドサイドにて診察をしたり処置も行います。もともと透



▲ 副院長伊藤英明子先生

DATA

TEL 059-381-0880

住所

鈴鹿市安塚町880

診療科目

●人工透析●内科●皮膚科

診療時間・休診日

人工透析

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:00~17:00	○	○	○	○	○	○	△
17:00~24:00	○	△	○	△	○	△	△

内科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	△

※受付時間 月～金8:30～11:30

皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00~12:00	○	●	○	△	○	△	△

※受付時間 月水金8:30～11:30

●火曜日のみ完全予約制



ひふそうようしょう

析をされている患者さんは皮膚掻痒症といつかゆみを訴える方が多くみられます。免疫がおちておられる場合は足白癬も多いですし、一般的な薬疹や、带状疱疹などのご相談も多いですね。透析は、ただでさえ時間がかかるため、透析が終わったら早く帰りたい方が殆どです。その点、当院では基本的にベッドサイドで診療が行えますので、患者さんには時間を有効活用していただけます。

患者さんへのメッセージ

～慢性疾患で、自覚症状がない病気なのですが、一緒に取り組みれば必ずいい方向に向かう病気ですので、一緒に頑張りましょう～

今後もこの地域の欠かせない医療機関としてのご活躍を期待しています。



転倒予防に効果のある体操と、日常生活のポイントをご紹介します。



理学療法士
前田幸子

Point

- ゆっくりと上げ下ろしする
- 腸腰筋(股関節を曲げる筋肉)のトレーニングです
- 脚があがりやすくなり、つまづきを予防します
- バランスが悪い方はテーブル等を持ちましょう

「体操編」ももあげ
左右交互に脚をあげる



「ポイント編」

敷居などお部屋の中に
段差がある場合には気をつけましょう



発信@
栄養管理室

管理栄養士
大河内晴花



ピックアップ食材
ほうれん草

ほうれん草の

ヘルシーキッシュ



●ほうれん草

鉄、マグネシウム、ビタミン、葉酸などを豊富に含む緑黄食野菜です。特に冬ものは夏もの比べて栄養価が高く、甘みも増して美味しくなります。緑黄色野菜の中でも抗酸化作用があるβ-カロテンを多く含み、油脂類や脂肪を含む食品と合わせて摂ることで吸収率が高まります。

●食べ方提案

パイを使わず、豆腐クリームで作るキッシュです。通常よりもカロリー約50%・塩分約40%カットのキッシュを作ることが出来ます。バケット2切れ(60g)、サラダと合わせて1食約500kcal 塩分約2.5gなので冬の食卓にいかがでしょうか？

【材料】(2人分)

ほうれん草	2/3 パック
じゃがいも	1/4 個
玉ねぎ	1/5 個
しめじ	1/4 パック
ベーコン	3 枚
油	小さじ 1/2
木綿豆腐	1/2 丁
牛乳	大・小さじ 2
生クリーム	大・小さじ 1
卵	1 個
コンソメ	小さじ 1/2
黒こしょう	少々
粉チーズ	大さじ 1・2/3

【作り方】

- ①ほうれん草は下茹でし、野菜とベーコンを食べやすい大きさに切る。
- ②熱したフライパンに油を入れ、ベーコンと野菜を炒める。
- ③水切りした豆腐をなめらかになるまで潰し、Aと粉チーズ半量を加えよく混ぜる。
- ④②と③を混ぜて耐熱皿に流し入れ、残りの粉チーズをまんべんなくかける。
180℃のオーブンで25-30分焼き、表面に焼き色が付いたら完成。

【栄養成分】1人分

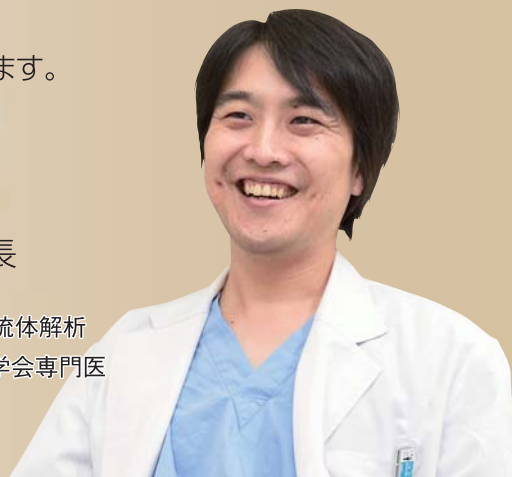
エネルギー	281kcal
たんぱく質	16.1g
脂質	19.3g
塩分	1.3g

このコーナーでは毎号当院のドクターを紹介してまいります。

Doctors List

三浦 洋一 みうら よういち 脳神経外科 医長

専門領域:脳神経外科一般、脳血管障害、脳血管内治療、脳動脈瘤の流体解析
資格:日本脳神経外科学会(専門医、指導医)、日本脳神経血管内治療学会専門医



Q1. 出身地はどちらですか? 幼少時の思い出を聞かせてください

三重県の津市が出身です。小さい頃から野球をするのが好きでした。ただ、コントロールが悪いのか、ボールが隣の家の庭に入ってしまうことが多く、そのボールを取りに行く時にその家の飼い犬のミニチュアダックスフンドのような小型犬によく追いかけていた記憶があります。そのせいか、今でも動物はすこし苦手です。

Q3. 今後力を入れて行きたい事は何ですか?

脳卒中の予防や治療です。この数年、脳梗塞の治療が急激に進歩してきました。脳梗塞の原因となっている血の塊(血栓)を溶かしたり取り除く血栓溶解療法や血栓回収療法です。まったく力が入っていなかった患者さんの手足が、これらの治療を行うことで元通り動くようになることが増えてきました。この治療の成功のポイントは、発症から治療までの時間です。突然の麻痺やしびれにくさの出現があれば、できるだけ早く病院へ来てください。

Q2. 脳神経外科を 専門にしたのはなぜですか?

小さい頃から、不思議なことに、よくわかっていないことに興味がありました。脳については、創造性や直感、記憶などのように現在でも解明されていないことが非常に多く、そのことが脳神経外科に興味を持ったきっかけだったかもしれません。一般相対性理論でも有名で、“天才”の代名詞でもあるアインシュタインの脳は、一般の我々の脳よりも1割以上も小さかったそうです。また、形もすこし異なっているようで、不思議なことがいっぱいいます。

Q4. 紹介を希望する疾患を教えてください

脳血管障害の外科的治療および血管内治療を専門としていますので、脳動脈瘤や脳梗塞、脳出血を中心に診療をしておりますが、頭部外傷、脳腫瘍など脳神経外科領域全般を担当させていただいています。

Q5. 健康に気をつけている事はありますか?

病は気から、と言われるますが、休みをいただくと気が抜けるのか、風邪をひきます。疲れがたまってくると、腰痛が出たり歯が痛くなります。年に一度は検診をうけ、適度な緊張感を保ち、疲労がたまりすぎないように心がけています。

Q6. 診療する上で一番心がけていることは何ですか?

患者さんやご家族の目を見てお話をすることです。脳神経外科では、緊急での対応や重症の患者さんが多いですので、短時間の説明でも病状を理解いただき、少しでも安心いただけるように心がけています。

Message

患者さんへのメッセージ

患者さんが安心できる安全な医療を提供できるよう、日々研鑽してまいります。激しい頭痛や筋力の低下、しびれにくさなどの症状があれば、すぐにご相談ください。

第8回 亀山市脳卒中市民講座開催

今年のメインテーマは「脳卒中と腎臓病」です。昨年も多数の市民の皆様にご参加頂きました。脳卒中や腎臓病の4名の専門医より脳卒中に関する話題をわかりやすくお話しする講座となっています。講演の最後には、皆様からの質問をお受けするコーナーもございます。入場無料となっていますので、皆様お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

開催日時 11月23日(水・祝日) 午後1時～

場所 亀山市文化会館
三重県亀山市東御幸町63 ☎0595-82-7111



詳しくは、当院ホームページ、各科掲示ポスター、チラシ等でご案内しています。

中学生職場体験を行いました

9月12日(月)から4日間、平田野中学校の生徒さん2名が職場体験を行いました。将来の仕事に対する夢について強い意気込みを語ってくれた生徒さんがとても印象的でした。最終日には、「患者さんが優しく話しかけてくれたので、笑顔で接することができた」「これからの職業選びや進路選択に活かしていきたい」と話してくれました。



11月14日は、「世界糖尿病デー」です

世界糖尿病デーは、糖尿病の脅威が年々世界的に拡大している状況を受け、世界規模で糖尿病抑制に向けた啓発活動を推進する目的として指定されました。糖尿病についてもっと多くの人に正しく理解していただくためのポスターを11/7～18の期間、クリニック多目的室に掲示します。11/14にイベントを開催しますので、詳しくは掲示板の案内ポスターをご覧ください。



場所 クリニック多目的室 **期間** 11/7(月)～11/18(金)

第13回 健康セミナーを開催します

11月26日(土) 午後1時30分～研修医棟3階にて

皆さんお誘いあわせの上、ご参加ください。

参加無料

講話 ・生活習慣病の予防(健康管理センター長 作野 功典)
・運動をやってみよう(健康運動指導士 深間内 誠)
内容 *他、骨密度・体脂肪率測定、健康相談等。
詳細は院内の配布資料をご参照ください。

年末年始休診のお知らせ

12月29日(木)から1月3日(火)は休診となります。

病院の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し医療の質を向上させます
- ▶ より安全で高度な医療を提供します
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

ほっと smile

認定看護師誕生!!

新たな2名の認定看護師が誕生しました。よりよい医療・看護ができるように活動していきます。



がん化学療法看護認定看護師

津田 由紀子

コメント

がん化学療法の適切な投与管理や副作用対策、意思決定支援を行い、安全に安心して治療を受けていただけるように努めます。



手術看護認定看護師

奥野 亮三

コメント

安全な質の高い手術看護の提供に努めます。また、自己の実践だけではなく手術に関わりのある看護師の指導・相談を行っています。

新任 Dr.のご紹介



脳神経外科

市川 尚己

(イチカワ ナオキ)



編集後記

今回は「臨床検査課」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等ございましたら、広報委員会までお寄せください。



病院のボランティアの方に毎週美しく生けていただいております。(病院玄関)

鈴鹿回生病院 広報委員会

〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112番地1

TEL059-375-1212 mail:info@kaiseihp.com